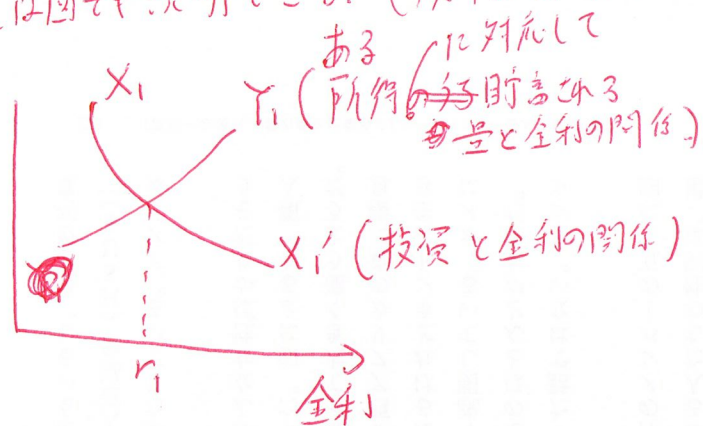
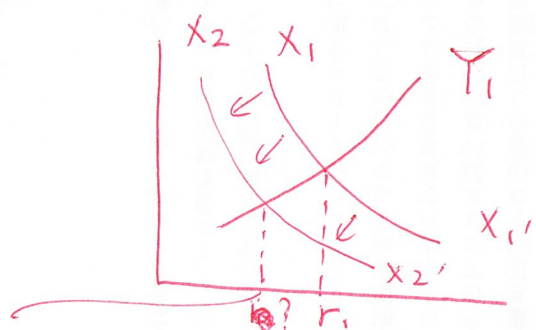


これは図で説明できる。(以下の説明は山形の関数(おまけ))

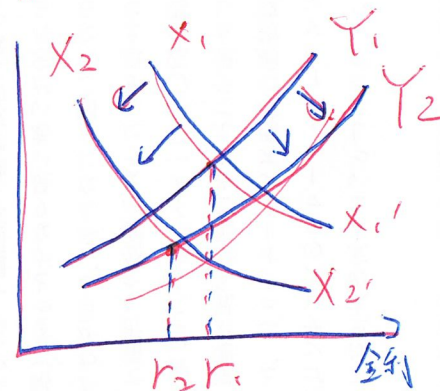


最初はこんな具合。X1-X1'は、金利が増えたら投資が減ることを示す。Y1は、金利が上がると貯蓄が増えることを示すグラフ。



r_{new}? さて、何かの理由で投資が X1-X1' から X2-X2' に変わったとする。すると新しい均衡金利は r_{new}? になるか?

なるまい。だって、Y1 曲線のもとに存在して、所得の水準も変わるから。たぶん投資が減ると、所得も減る。Y1 → Y2 になる。



たしかに、Y2 がどのくらいになるかはわからない。逆に他の条件で r2 が決まると、そこから Y2 がわかるようになるもの。

つまり... こんなグラフは描くだけ無駄、ということになる!